

ファルスグループ概要



April 23th, 2021

私の履歴書

1991年 オリックス株式会社 入社



ORIX

・投融資業務（融資・リース・サービサー等）

2002年 ABC Cooking Studio Group 入社



株式会社エービーシーキャピタル CEO

・女性専用料理教室の会員20万人が利用する
メンバーズカード（クレジット付）システムを構築
個品割賦→総合割賦→総合割賦カード内製化

2012年 サムシングホールディングス株式会社 入社



・新規事業担当

野立てPV発電所建設ビジネス

・海外新規事業責任者（サムシングベトナムCEO）

WPC住宅の現地移植 地盤調査改良事業

2018年 JC FINANCE PLC. CEO就任（現職）

2021年 ファルス株式会社 取締役COO就任（現職）



ファイナンサー & インベスター & デベロッパー
としての横断的視点
（オリックスの金融DNAがベース）

リアルなサービスと金融の融合
（ABC Cooking Studioでの実践）

ゼロからの新規事業
（自身及びサムシンググループでの経験）

海外事業の肌感覚と金融への再挑戦
（JC FINANCE での金融包摂実現）

世界の金融と農業をTechの力で変える



先端テクノロジーによるGPS稼働管理・リモートロックを活用した事業者向けファイナンス事業

- └ 2018年 カンボジアにて日本人が創業したマイクロファイナンス事業。総勢40名超スタッフ。
- └ 金融(マイクロファイナンス) とテクノロジーを活用、カンボジアの事業機会を支援

US\$ 8M

(累計貸付額_2020年度末)

黒字化

(FY2020)

1.0%以下

(貸倒損失実績_2020年度)



トラクター



コンバイン

既存商材



車輛

漁船

商材拡大





中長期ゴールとしてカンボジア最大の農協プラットフォームを目指す農機売買事業

└ 2020年創業、農業領域でのテック活用に事業開発を推進中



今後展開イメージ

農機売買
事業

プラットフ
ォーム化

農協
連携

農協
連携

農協
連携

国内最大
農協PF

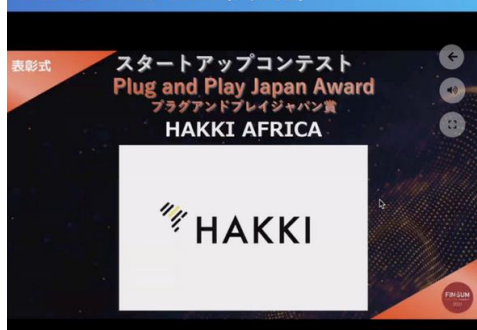
HAKKI Africa
(KENIYA)



信用情報が不足している顧客に公正で質の高い中古車ファイナンスを提供。独自信用スコアリングを始めとするFintech(Credit Tech)の活用により迅速な金融サービス

日経新聞および金融庁が主催する国際フィンテックサミット
FIN/SUM2021スタートアップコンテストが3月18日に開催され、
決勝ピッチでPlug and Play Japan賞を受賞

FIN/SUM2021 : Fintech Summit (フィンサム)



MJI
(Myammer)



US\$ 4M
(累計貸付額)

3万人
(貸付人数)

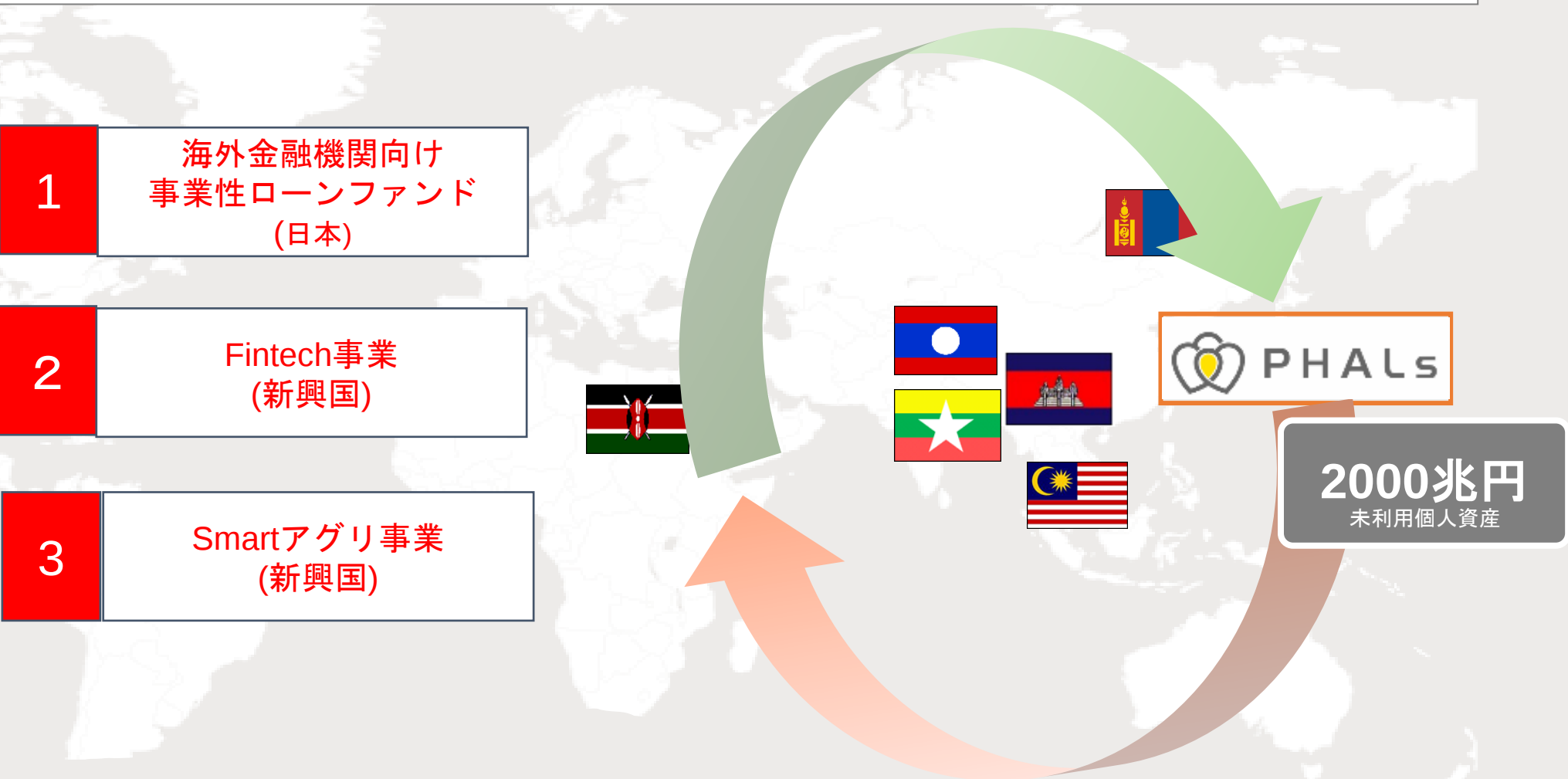
黒字化
(FY2020)



教育事業を展開 (FreePaper)

インパクト投資を通じた事業創出プラットフォーム・カンパニー

「マイクロファイナンスと先端テクノロジーを駆使し、新興国の一次産業における、
事業開発 & 創出利益再投資「新事業創出エコシステム」



会社名	ファルス株式会社
代表者	高橋 伸彰
設 立	2020年2月20日
住 所	東京都中央区日本橋蛸殻町 1 － 1 － 9
株 主	代表者、東証上場企業社長等
事業内容	Fin. Tech 新興国における金融事業
	Smart. Agri. 新興国における事業開発
	SDGs金融PF 海外金融機関向け事業性ローンファンド



代表取締役 高橋 伸彰

- 一橋大学商学部経営学科 卒業
- 株式会社フィルカンパニー(東証一部)
ファウンダー兼筆頭株主
- オリックス株式会社、アクタスマネジメントサービス株式会社/ASG税理士法人を経てフィルカンパニーを創業



取締役 菊池 育朗 (金融管掌)

- オリックス株式会社
- 株式会社エービーシーキャピタル
代表取締役 (ABC Cooking Studio Group)
- サムシングホールディングス株式会社
ベトナム責任者
- JC FINANCE PLC. CEO
- 当社取締役就任 (2021.1月)



社外取締役 木村 卓郎 (元国際金融公社)

- 京都大学法学部を卒業
- フランスの高等商業大学校 MBA Finance取得
- 三和銀行
- オリックス株式会社
- 国際金融公社
- 当社取締役就任(2021.1月)



監査役(社外) 川中 浩平 (弁護士)

京都大学法学部卒業。弁護士として、企業法務を中心に取り扱う大手外資系法律事務所や、金融機関の監督・検査等を行う財務省関東財務局での勤務を経て、2015年4月、ユナイト法律会計事務所を設立し、代表パートナーに就任

- ・一般社団法人日本クラウドファンディング協会 監事
- ・一般社団法人 神奈川ニュービジネス協議会 監事
- ・株式会社クラウドポート 社外取締役
- ・株式会社IACEトラベル 社外取締役
- ・株式会社クラウドリアルティ 社外監査役
- ・e-Netホールディングス株式会社 社外監査役
- ・e-Net少額短期保険株式会社 社外監査役
- ・SAMURAI証券株式会社 社外監査役
- ・Holoeyes株式会社 社外監査役



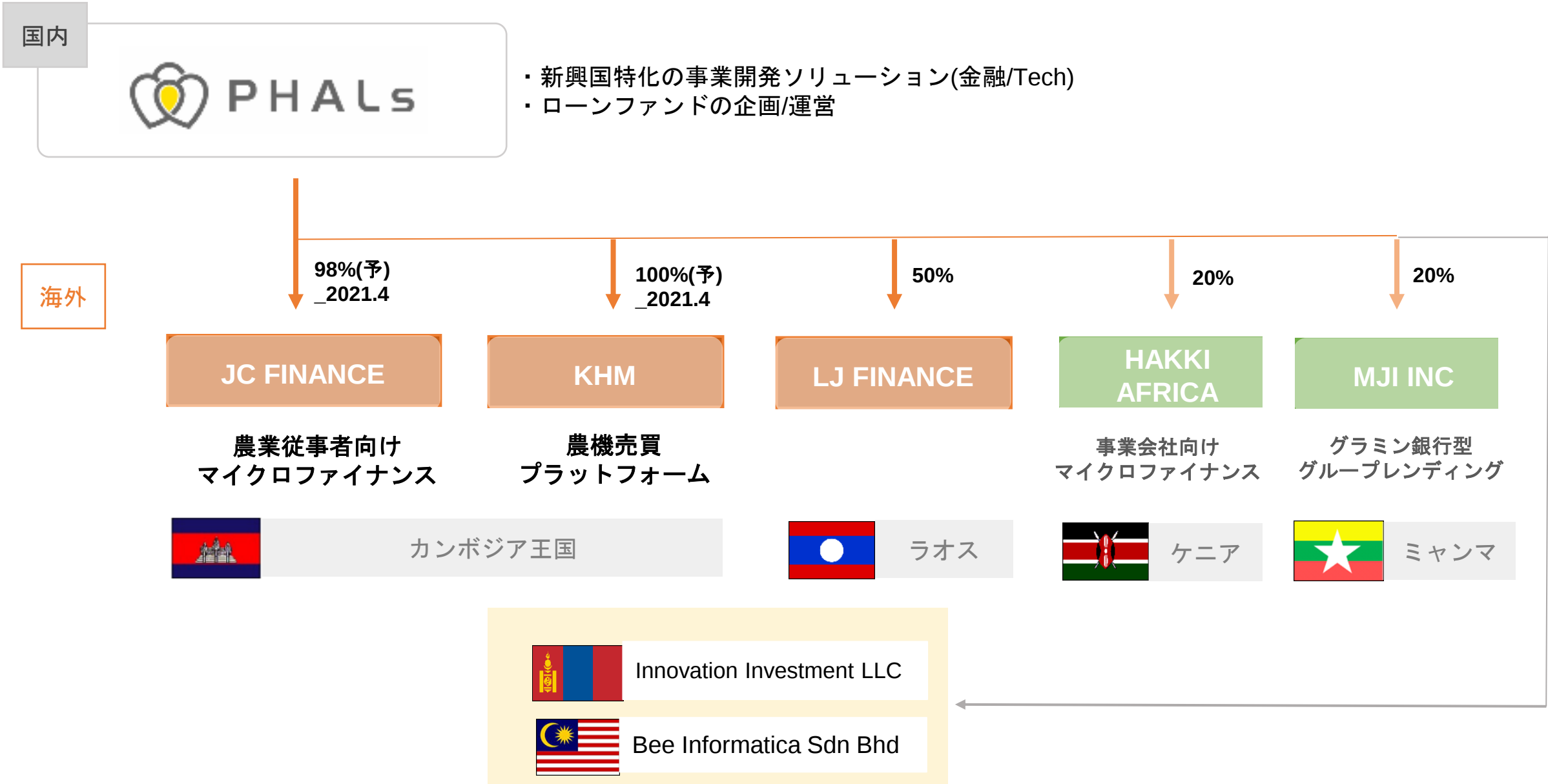
加藤 侑子 (ブランディング管掌)

- MJi ENTERPRISE Co., Ltd CEO

投資委員会 児島 大明

- 元リーマン・ブラザーズ証券
- 元ゴールドマン・サックス証券

グループ概要



企業
理念

未利用資金の
有効活用を通じて
全人類に持続可能な
幸福をもたらす

Mission

金融とテクノロジーを活用、
新興国一次産業をアップデート、
事業機会の創出エコシステムを構築

各国 100億円規模の
エコシステム構築

事業機会
創出

再投資

利益創出



解決する課題

日本

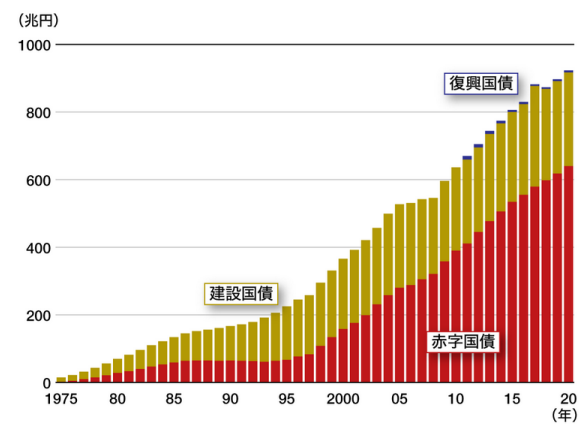


政府債務は増加一途(1000兆円)、
一方で、日本国内の効果的運用ができない
未利用資金の改善は進まない

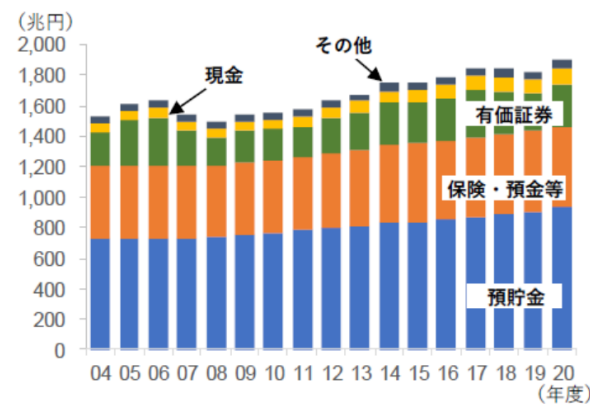
日本政府

日本政府/個人他

財政状態の悪化サイクル



国内の未利用資金 (総額 2000兆円)



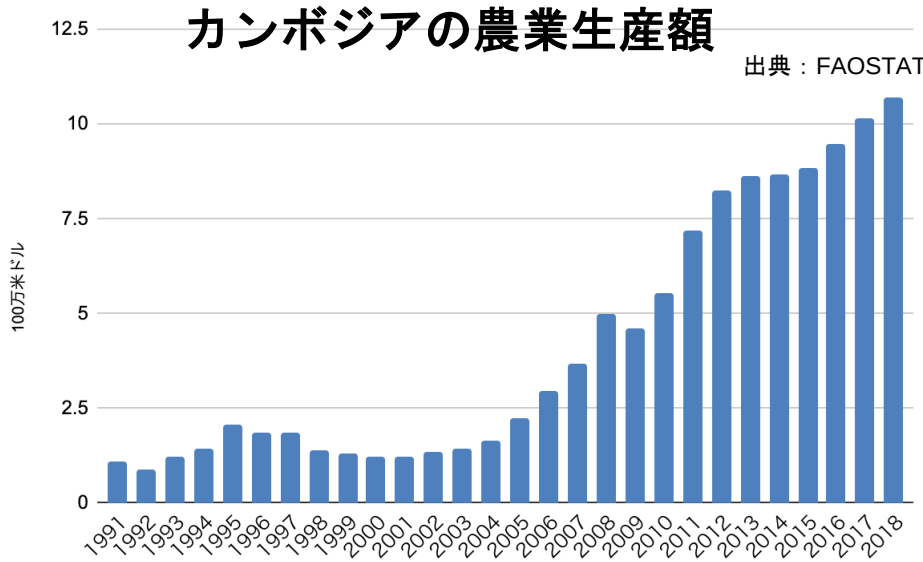
国内運用では実現しえない利息%にて、
リスクを最大限抑制した運用先を提供により、
日本国および個人の財務状態を抜本的改善

新興国



- ・ **金融サービスへのアクセス不可**な一次産業従事者は多い
- ・ 収益性/生産性向上の為に先端テクノロジーも知れない

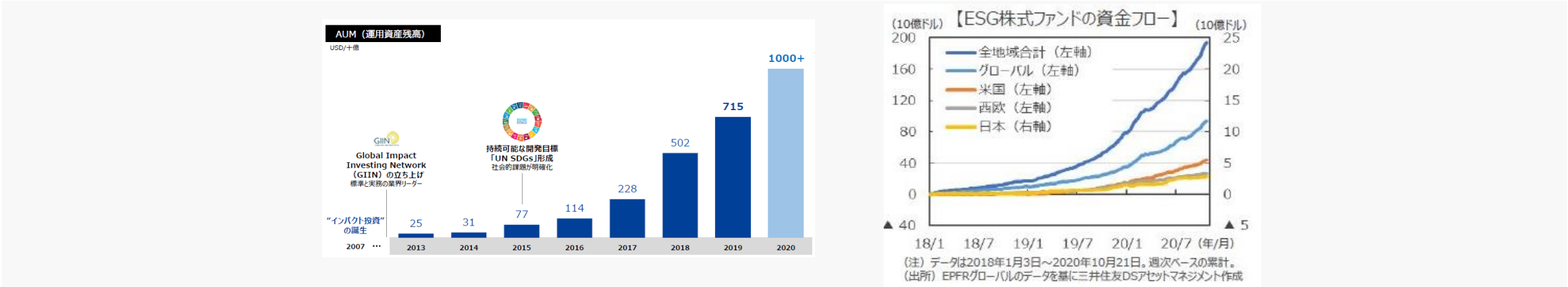
新興国の一次産業従事者



金融とテクノロジーを提供することにより、
全てのヒトが事業創造ができる環境を提供

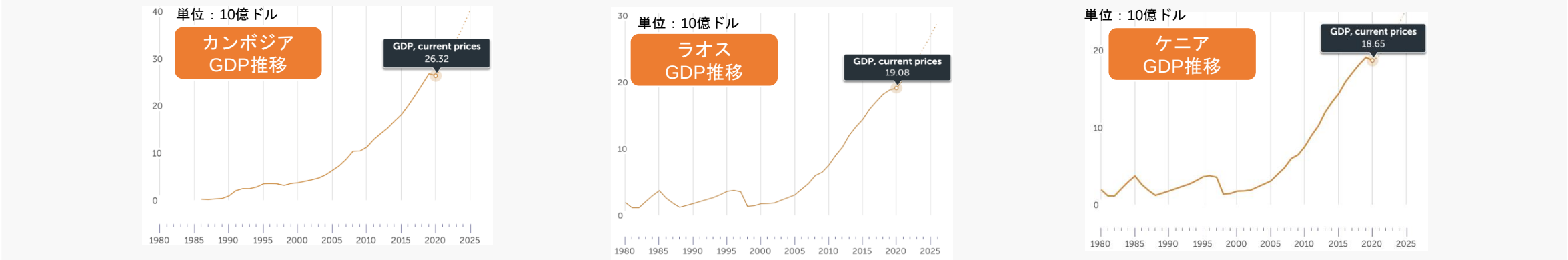
金融環境の変化

SDGsに対する世界的な関心の高まりを受けて、
インパクト投資に関連する**金融市場は加速的な拡大**を続けている



新興国の成長

経済発展・人口動態の観点からも爆発的な拡大が見込まれる、
新興国における**金融およびテクノロジーに対するニーズ**は高い



解決するソリューション(日本)

国内ローンファンド・スキーム

国内最大級クラウドファンディング企業とのパートナーシップによる稼働は実現。
今後は、VCとの共同運営および大手証券会社との共同商品開発を展開加速



解決するソリューション(新興国)

金融サービス

テクノロジー

SDGs



農業従事者向け
マイクロファイナンス
(スマート農機)

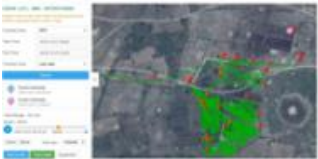
KHM

農機売買
プラットフォーム
(含/ファイナンス)

農機GPS管理機能

農機リモートロック機能

クレジットスコアリング



全国300+の農協会員化による
国内最大級の農協プラットフォーム



Hakki

UBERドライバー向け
マイクロファイナンス

車輜GPS管理機能

DATA解析/スコアリング



LJF

2021.4月登記準備中



MJI

女性事業者向け
マイクロファイナンス
(創業/運営資金)

クレジットスコアリング



3つの優位ポイントの強化による、更なる相互シナジーの創出により、
他社との競争力・差別化を圧倒的に実現



日本の未利用資金の有効活用を実現するため、
資金の活用先である新興国の安心・安全の工場は重要な経営事項と認識

経営管理
体制

上場企業レベルの経営管理体制を実現
： 2024年の東証上場を見込んだ海外新興国企業に対するガバナンス体制



ライセンス

- マイクロファイナンス運営免許（カンボジア）
- ラオス初の外国金融機関免許の取得（予）

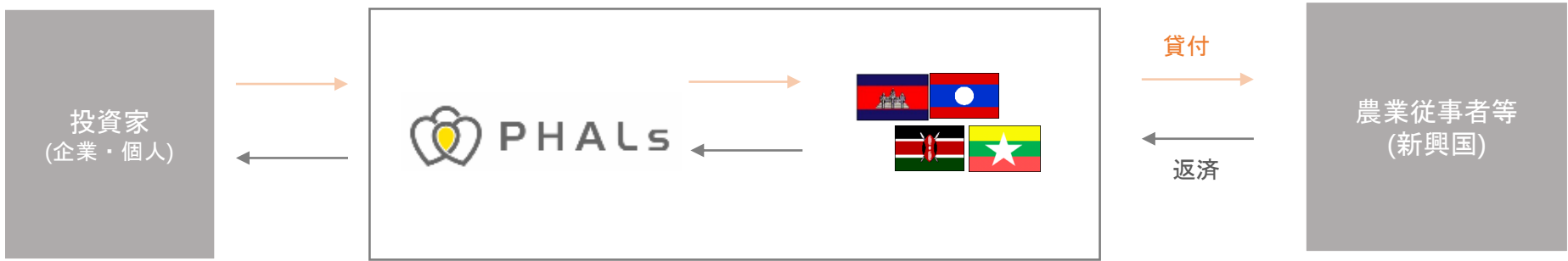
マイクロファイナンス環境

Banks and Financial Institutions	2015	2016	2017	2018	2019
LOCAL BANKS – FOREIGN MAJORITY OWNERSHIP					
NUMBER OF BANKS	7	9	9	7	8
TOTAL NUMBER OF BRANCHES AND HEAD OFFICES	13	18	18	18	27
NUMBER OF STAFFS	381	862	979	1,250	1,660
ATMS TERMINALS	0	0	0	0	0
TOTAL MICROFINANCE INSTITUTIONS					
NUMBER OF INSTITUTIONS	58	71	76	81	83
TOTAL NUMBER OF BRANCHES AND HEAD OFFICES	3,818	4,154	1,417	1,423	1,453
NUMBER OF STAFFS	26,268	26,568	28,302	30,182	35,169
ATMS TERMINALS	298	307	350	355	373

カンボジアにおいて、
マイクロファイナンス社数が83に対して、
カンボジア以外で免許取得社数は8社のみ
(NBC「Annual Supervision Report 2019」)

ビジネスモデル

マイクロファイナンス収益モデル



PHALsグループ

売上高

原価

貸倒損失

ローンファンド運営報酬

国内資金調達金利

貸倒実績 1.0%未満
*2020年実績
Cambodia

ローン金利売上

CAMPFIRE

	上限18%		上限なし
	上限28%		上限なし



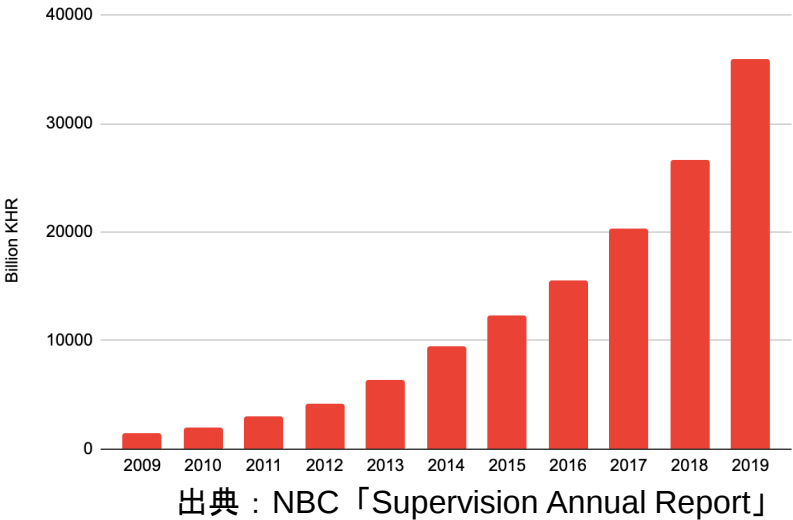
低い貸倒率
L 過去実績/コロナ環境
においても低い貸倒率
L 貸倒時の現物回収による
担保仕組の構築済み

各国の上限金利規制リスクは小さい
日本の上限金利15%~20%であり、
新興国が15%を下回することは可能性低い

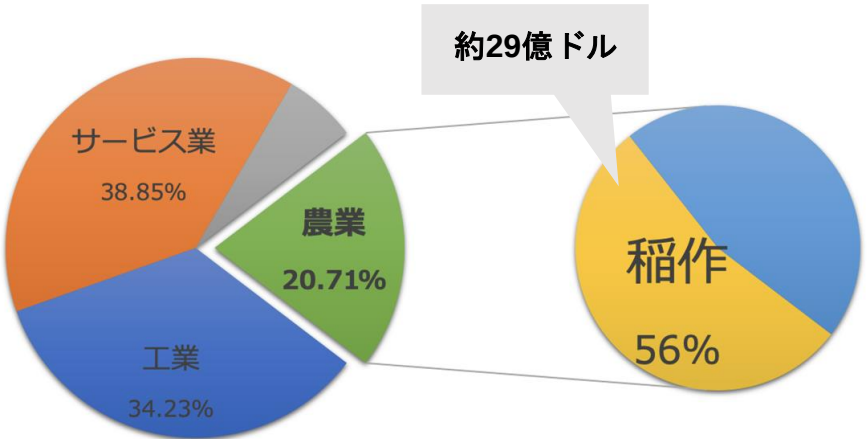
総額1億円のスピード調達実現
~2019年~2020年と過去6回のクラウドファン
ディング実施し、満額調達実現
~高金利商品への需要は高止まり

市場規模（カンボジア王国）

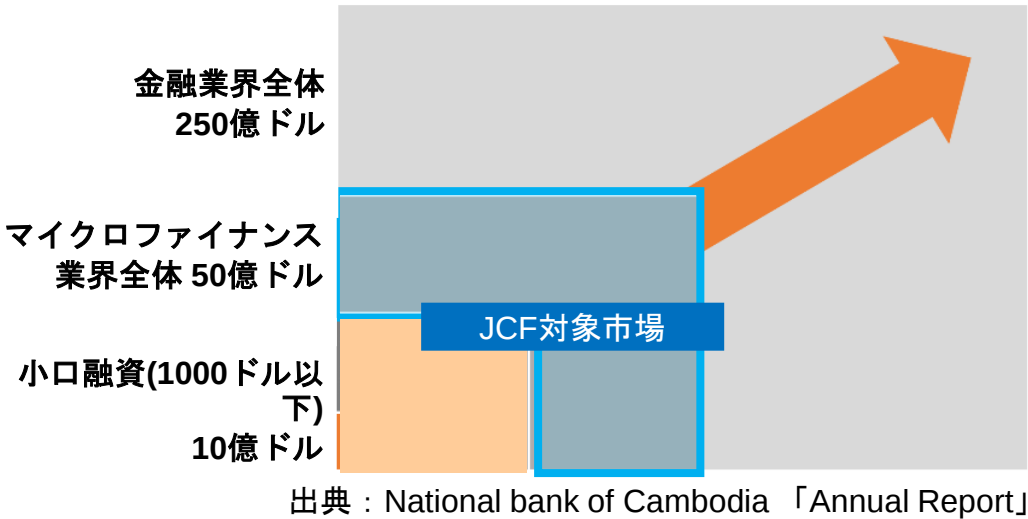
マイクロファイナンス機関資産総額推移



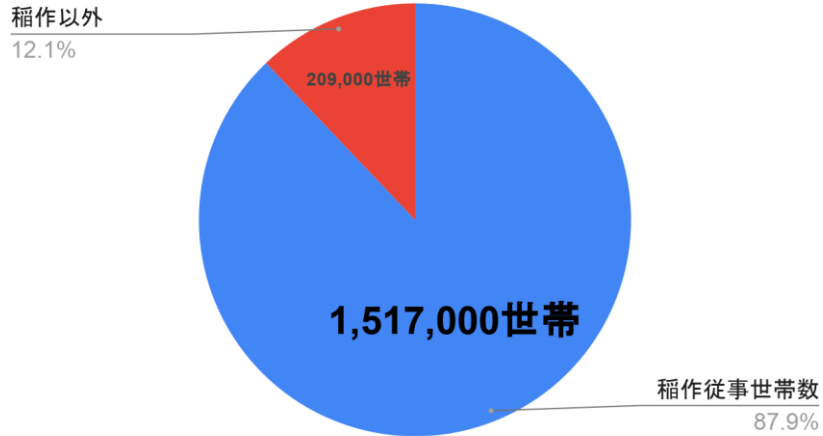
GDP内訳(2019年)



マイクロファイナンス市場(2019年)



農業世帯数(2019年)

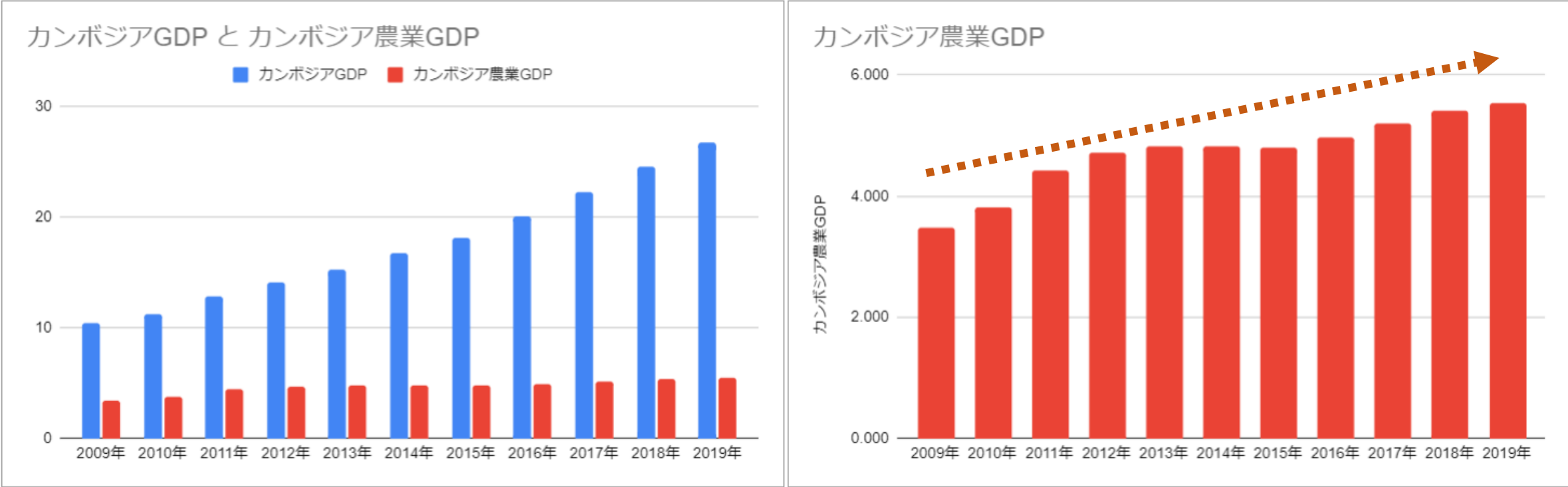


詳細データ：カンボジアGDP（農業分野）

産業構造の変化によりカンボジアGDPに占める農業セクターの割合は相対的に減少、しかしその金額規模は逡増基調である。
カンボジアにおいて農業技術革新（農業革命＝アグテック等の実装）が実現できれば、劇的変化を期待できる。

単位：Billionドル

	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
カンボジアGDP	10.391	11.232	12.818	14.057	15.228	16.702	18.083	20.043	22.225	24.523	26.73
カンボジア農業GDP	3.480	3.805	4.430	4.712	4.811	4.822	4.806	4.959	5.192	5.398	5.536
農業GDP%	33.49%	33.88%	34.56%	33.52%	31.60%	28.87%	26.58%	24.74%	23.36%	22.01%	20.71%



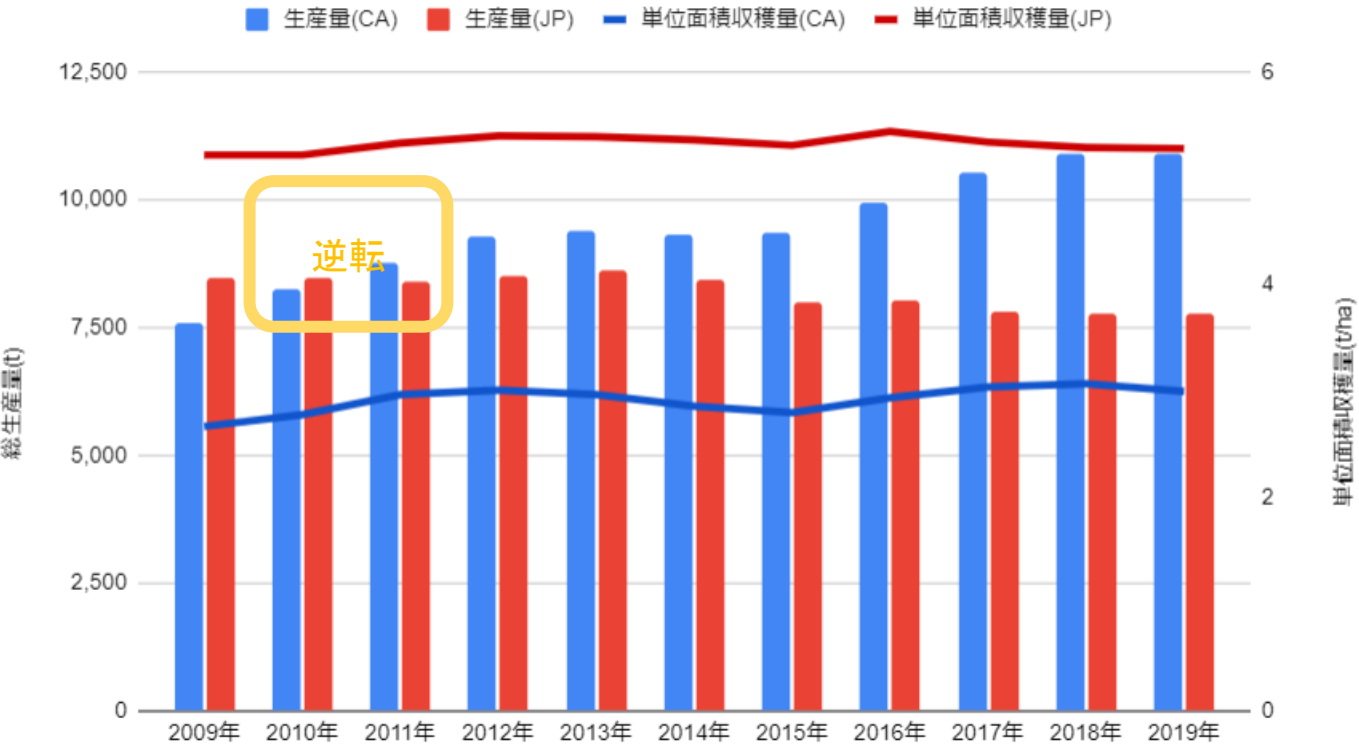
詳細データ：単位面積当たり生産高

コメの年間生産量は2011年に日本とカンボジアは逆転している。しかし、単位面積当たりの生産高は依然として日本の約60%と効率化が遅れている。人口1600万人のカンボジアは既にコメ輸出国として注目される一方で、近代化による生産性の向上余地はあると考えられ、今後世界の食料需給環境において重要な地位を得る可能性がある。

単位：千トン

		2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
カンボジア	生産量(CA)	7,586	8,245	8,779	9,291	9,390	9,324	9,335	9,952	10,518	10,892	10,886
	単位面積収穫量(CA)	2.67	2.78	2.97	3.01	2.97	2.86	2.8	2.94	3.04	3.07	3
日本	生産量(JP)	8,474	8,483	8,402	8,523	8,607	8,439	7,989	8,044	7,824	7,782	7,764
	単位面積収穫量(JP)	5.22	5.22	5.33	5.4	5.39	5.36	5.31	5.44	5.34	5.29	5.28

コメの生産量/単位面積収穫量



カンボジア王国および会社概要



理念

カンボジア農民の生活を豊かにし成果を分かち合う

Enhancing the Cambodian farmer's Life and Wealth, share the benefit together.

国名：カンボジア王国

首都：プノンペン

面積：18.1万km²

人口：1,625万人

言語：クメール語

通貨：リエル（実態は米ドル 1ドル≒4000リエル）

GDP：267億ドル（名目）約1,600ドル（一人当たり）

産業：農業（対GDP20%）・工業（同34%）



社名：JC FINANCE PLC.

住所：カンボジア王国プノンペン市内

業態：マイクロファイナンス機関（中銀認可事業）

認可：2018年1月

資本金：6.25百万ドル（資本準備金含む・登記中）

株主：ファルス株式会社（事業持株会社・登記中）

代表者：菊池育朗（Director CEO）



地雷

貧困

アンコールワット

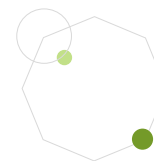
米ドル経済

英語普及

生水飲める

<融資例>

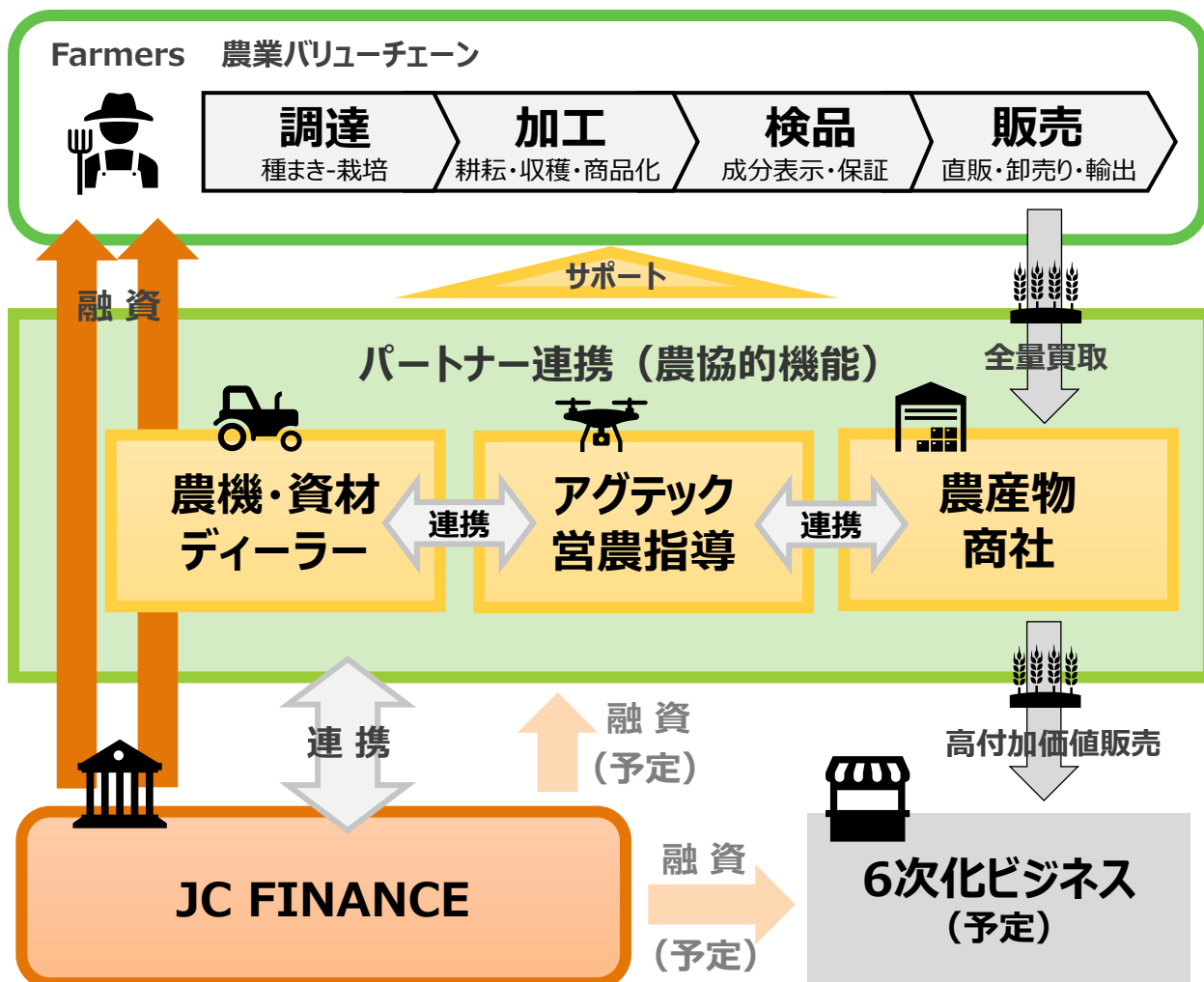
対象 トラクター（クボタ製）
馬力 60-70馬力
価格 USD 25,000-30,000
頭金 20-40%
期間 36ヶ月
返済 セミバレーン方式
金利 1.2%-1.5%/月利
担保 動産担保（対象農機）



ビジネスモデル

◎ 古き良き日本の農協ビジネス（プラットフォーム）

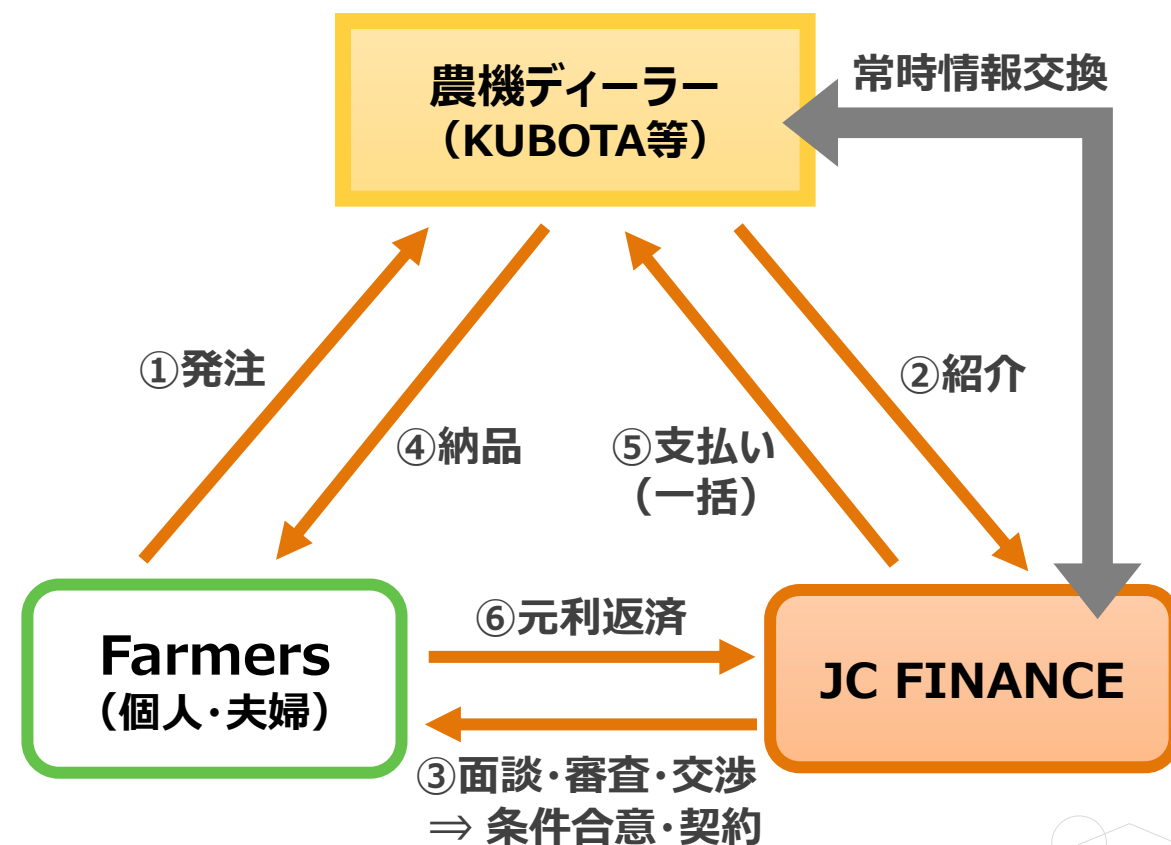
◎ **全農（商社）とJAバンク（金融）が両輪としてワーク**することを目指す



◎ 農機ファイナンススキーム

◎ 日本の割賦販売スキームと類似するが資金はローンとして供給される

◎ 対象**農機は譲渡担保**として保全



ビジネスの特徴 = 顧客利点と当行利点の同時達成 =

DX化を推進中。衛星画像からの解析や農機のシェアビジネス等、金融をベースとした展開にも挑戦予定。

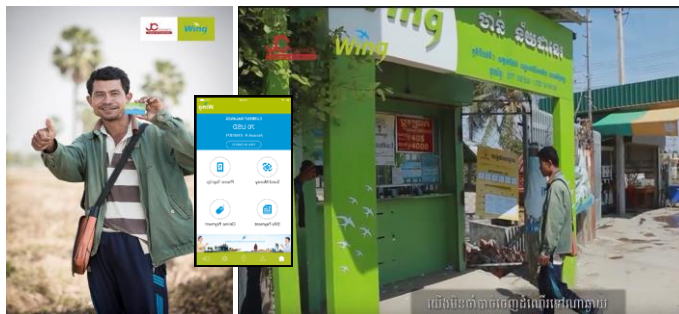
Farmer
メリット



遠隔地農家の利便性

キャッシュレス・オペレーション

携帯番号のみによる国内送金システム
「WING」(特別目的銀行)と連携



盗難防止・稼働効率管理

農機のGPS管理

移動距離・トラック捕捉・エンジン停止
動態情報の二次利用で付加価値創出



営農指導・アドバイス連携

Agri-Tech導入試行

ドローン・センサー・園芸施設等
比較的自由に試行できる環境



JCF
メリット

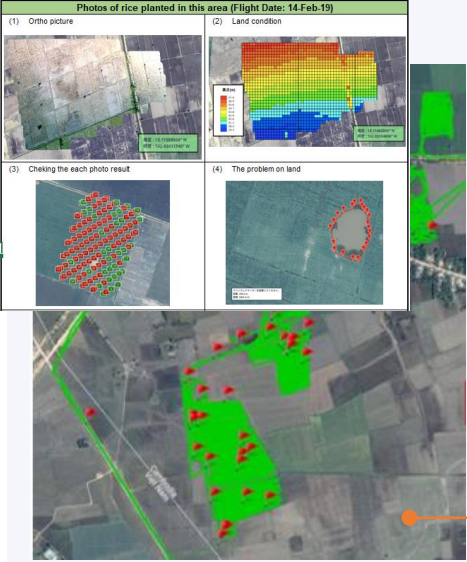
返済率の向上

ローン担保物の管理

債権返済原資の管理

クレジット・スコアリング

農機稼働データや他オリジナルデータをDMP管理、
データ分析による**自動AIスコアリング**を算出
(例：稼働データにより農家収入見込を自動算出)



サービス実績	返済実績
氏名	預金残高
所有耕地	農作物
農機稼働実績	収穫量見込

カンボジア証券市場へ上場



カンボジアでの事業展開加速を目的とし、
2023年カンボジア証券取引所へ上場予定
* 想定時価総額 50億～100億円

- 1 知名度・信用度の浸透を通じて銀行ライセンス(Specialized Bank)の取得。これにより、資金**調達金利の削減**を実現
- 2 唯一日系のカンボジア上場金融会社として、クレディビリティ向上により、**日本/証券会社との連携展開が強化**
- 3 カンボジア上場企業の特別メリットとして、**税的優遇**を享受（法人税および配当厳選税）

今後の成長戦略(KHM): 農協プラットフォーム構想

カンボジア全土の500万人を超える農家、1,000以上の“政府公認の農協”、民間の農協型事業を営む企業、各サプライヤー、金融機関などを商取引仲介や先端テクノロジーで繋ぐ“農協プラットフォーム”を構築し、参加者からの各種ソリューションの提供を通じて農業サプライチェーン全体や農家個人を総合的に支援する構想。

農協プラットフォーム

サプライチェーン支援(リアル・オンライン)

種苗	肥料	加工	包装	資材	機材	耕運	収穫	貯蔵
卸売	小売	運搬	乾燥	精米	検品	パッキング	輸出	

その他支援

※日系企業と協業しオンラインでのサービス開発

ローン	データ解析	家計簿	マッチング	決済	EC
預金	保険	教育	農地	マーケット情報	気象情報

既存協業先(一部抜粋)



農家に直接サービス提供

農協・農協型企業



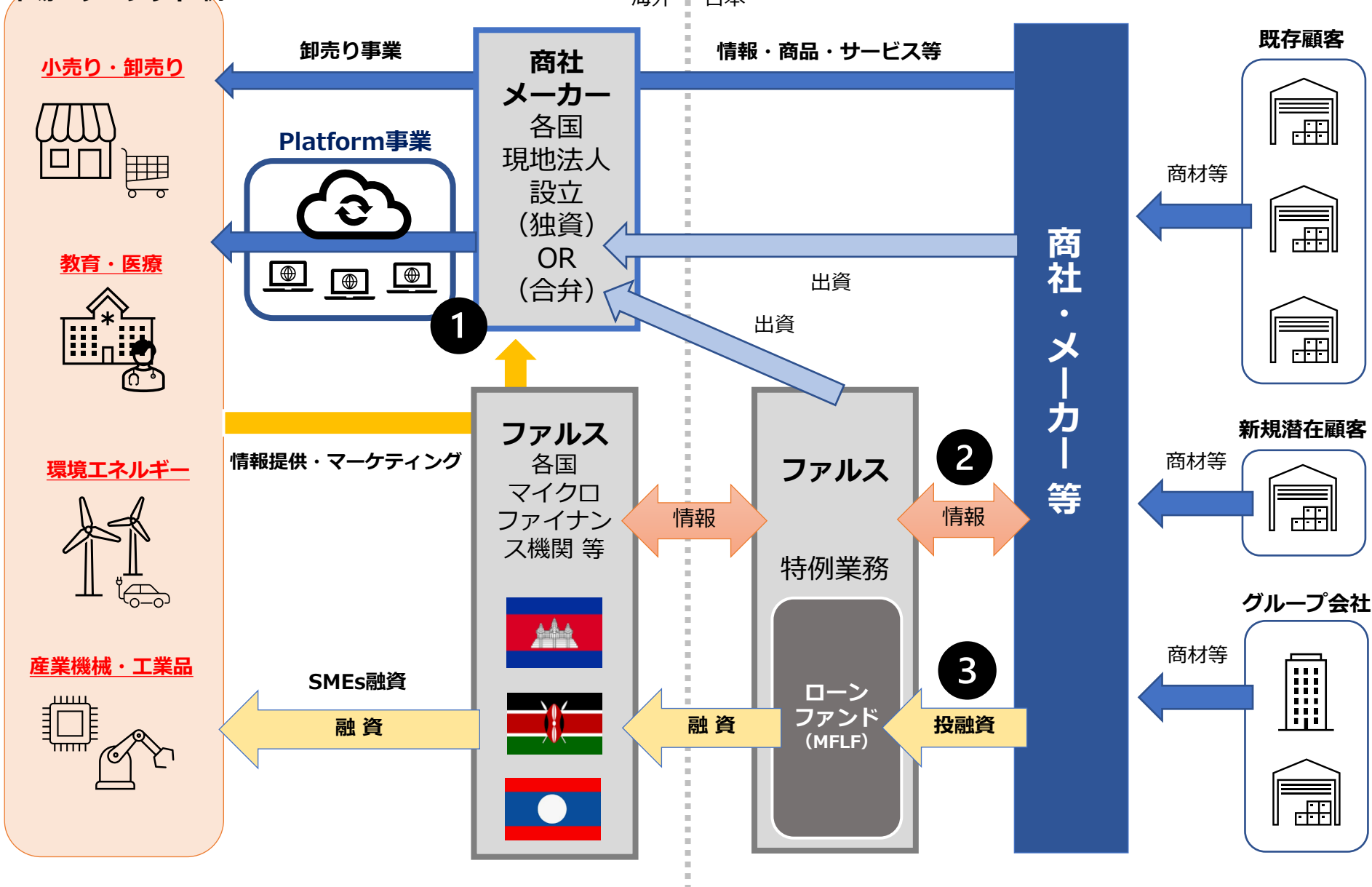
その他農協

全国の農家



ご参考：商社・メーカー様との協業イメージ 例

市場・ターゲット 例



1. 現地法人事業支援

- ・ファルス関連法人との連携
(例：カンボジアにて中古農機等販売会社あり)
- ・現地マーケティング連携
- ・Platform事業構築連携

輸入商社機能と小売り
※例：EC-Platform

2. 新興国ビジネスの検討

- ・ファルスを通じ現地個人零細中小企業向けビジネス展開を共同で検討

**新興国のニーズの捕捉
解決企業のマッチング**
※ RCG社様との連携

3. ファルスMFLF出資

- ・ファルス組成マイクロファイナンスローンファンドへの出資
(匿名組合出資)
- ・各国MFIsからの中小企業（SMEs）向け融資
- ・ファルス本体への出資

SDGs/社会的インパクト
投資に則った資金供給